

# 計画（案）などに対する意見を募集 （パブリックコメント）

市では、下記計画などを策定中です。このたび計画（案）などに対する市民の皆さんからの意見を募集します。寄せられた意見は、計画策定の参考とします。



## 第2期朝倉市総合戦略（素案）

安定した人口構造の維持と将来にわたる活力ある地域づくりを目的とし、策定しています。

■計画期間…令和2年度から5年間

■計画案入手方法（窓口配布分）

- ・市総合案内（本庁1階）、市総合政策課（本庁3階）
- ・朝倉支所市民窓口係（1階）
- ・杷木支所市民窓口係（1階）
- ・各地区コミュニティセンター・コミュニティ事務所

■受付期間…2月19日（水）～3月10日（火）（必着）

問 市総合政策課企画政策係（☎ 28-7593 FAX 22-1118  
✉ sousei@city.asakura.lg.jp 〒 838-8601 朝倉市菩提寺412-2）

## 第2期朝倉市子ども・子育て支援事業計画（案）

子ども・子育て支援に関する各取り組みを計画的に進めるために、策定しています。

■計画期間…令和2年度から5年間

■計画案入手方法（窓口配布分）

- ・市総合案内（本庁1階）
- ・朝倉支所市民窓口係（1階）
- ・杷木支所市民窓口係（1階）

■受付期間…2月13日（木）～3月4日（水）（必着）

問 市子ども未来課子育て支援係（☎ 28-7568 FAX 22-1185  
✉ kodomo@city.asakura.lg.jp 〒 838-8601 朝倉市菩提寺412-2）

### 共通事項

■計画案入手方法（ダウンロード分）

市ホームページ（「みんなの声」→「パブリックコメント」）から入手できます

■意見提出方法…任意の様式に必要事項を記入し、次のいずれかで各担当宛に提出

①郵送 ②メール ③FAX ④窓口へ直接持参

■必要事項

- ・表題（例：第2期朝倉市総合戦略について）
- ・計画（案）に対する意見
- ・住所、氏名（法人・団体の場合は名称）、電話番号

## 朝倉市農村振興基本計画（案）

市の農業生産基盤の整備に向けて、事業内容を明確化し、事業を推進することを目的に策定しています。

■計画期間…令和2年度から概ね10年間

■計画案入手方法（窓口配布分）

- ・市総合案内（本庁1階）
- ・朝倉支所市民窓口係（1階）
- ・杷木支所市民窓口係（1階）

■受付期間…2月13日（木）～3月4日（水）（必着）

問 市農林課（☎ 52-1115 FAX 52-3150 ✉ norin@city.asakura.lg.jp 〒 838-1398 朝倉市宮野2046-1）

## 上水道の水質検査計画（案）

上水道の安全性を確保し、適正な水質管理を行うために、策定しています。

■計画期間…令和2年度（1年間）

■計画案入手方法（窓口配布分）

- ・市総合案内（本庁1階）、市上下水道課（本庁5階）
- ・持丸浄水場
- ・朝倉支所市民窓口係（1階）
- ・杷木支所市民窓口係（1階）

■受付期間…2月1日（土）～28日（金）（必着）

問 市上下水道課持丸浄水場（☎ 22-1911 FAX 21-0834  
✉ jyousui@city.asakura.lg.jp 〒 838-0015 朝倉市持丸217）

■意見の取り扱い

・提出された書類は返却しませんが、朝倉市個人情報保護条例に基づき適正に管理します。

・いただいた意見は、計画策定の参考とするもので、個別の回答は行いません。内容ごとに整理し、意見に対する市の考え方とあわせて市ホームページなどで公表します。



## 「介護予防サポーター」 として活動してみませんか？

毎日を元気に過ごすために、介護予防の考え方の理解を深めながら、地域で実践できる体操などを習得し「介護予防サポーター」として活動してみませんか？

市では随時参加者を募集しています。講座の日程など、まずはお問い合わせください。

◆こんな人を募集します！

- ・時間に余裕ができて何か活動したい。
- ・健康に興味があり、いつまでも元気に暮らしたい。
- ・地域のために何かできることを探している。
- ・人とかかわる活動がしたい。
- ・サロンの運営に役立つ知識などを身に付けたい。

※市内在住の60歳以上の人が対象

## まずは話を聞いてみませんか？ 「健康長寿に向けた60代からの 生きがい就労のすすめ」

住み慣れた地域で、自分らしく安心して暮らし続けるためのライフプランについての講座です。

■日時…2月14日（金）13時～16時30分

■場所…ピーポート甘木 第3学習室

■講師…松尾 洋さん（熊本大学非常勤講師）

■対象…60歳以上の人

■定員…40人（先着順） ■参加費…無料

■申込方法…電話

問 市介護サービス課高齢者支援係  
（☎ 28-7590）

## 介護予防サポーター活動の様子取材しました！

1月10日、卑弥呼ロマンの湯で週1回行われている市主催の通いの場（通所型サービスB「元気クラブ」）を取材しました。

参加者は音楽に合わせて体操したり、ストレッチや「貯筋トレーニング」などを行ったりした後、皆でお弁当を囲み、近所のスーパーで買い物リハビリをして帰宅します。高齢になってもできるだけ長く自宅で過ごしていけるよう、自宅でも実施できる運動などを行っています。

サポーターは参加者と一緒に活動し、運営をサポートしています。会場では参加者一人ひとりが会話を交わし、笑顔があふれていました。



「人とかかわることで自分を変えたい」「健康のためにやってみよう」と介護予防サポーターになりました。

参加される人たちは、皆さん元気！ 私たちも将来こんな風になりたいと思いながら、一緒に元気に楽しく活動しています！



能登原さん 鶴田さん

# 募集

# 介護予防サポーターで 生きがいづくり！

地域の役に立ちながら、自分も元気に過ごす

介護予防サポーターって  
どんな人？

受講し、市の認定を受けた人たちです。

介護予防サポーターは、市が  
開催する口腔ケア、低栄養  
予防、認知症予防などの講座  
4回と体操等の実技8回を

認定を受けたサポーターに  
は、自分自身や家族の健康維  
持に役立つことはもちろん、  
サロンなどの地域の通いの場  
で学んだことを生かしてもら  
います。また、市主催の通いの  
場（通所型サービスB「元気  
クラブ」）などで事業の運営  
にかかわることもできます。

どんなことをするの？



# 朝倉市国民健康保険の 安定した財政運営のために

被保険者の減少 厳しい現状 — 必要なのは「納期内納税」と 「医療費適正化」  
医療費の増加 続く赤字

・適正受診  
・生活習慣病予防

国民健康保険(以下、国保という)には、職場の健康保険、後期高齢者医療制度に加入している人や生活保護を受けている人を除くすべての人が加入します。このように、日本では原則すべての人が何らかの公的医療保険に入る「国民皆保険」が制度化されています。この制度により、医療機関を受診したときは医療費の3割など一部を負担するだけで済み、誰もが安心して医療を受けることができます。今回は、朝倉市の国保を取り巻く現状についてお知らせします。

## 現状1 被保険者の減少と医療費の増加

市の国保には、1万3395人(平成30年度平均)が加入しています。しかし、社会保険の適用拡大や高齢世代の後期高齢者医療への移行などにより被保険者数は年々減少しています。一方、1年間の1人当たり医療費は、41万5552円(平成29年度)で、福岡県や全国平均よりも高くなっています。平成30年度は、さらに高くなっており、年々増加傾向にあります(下表、グラフを参照)。

医療費の増加の背景として、医療の高度化、高齢化の進展、生活習慣病の増加などが挙げられます。

## 現状2

累積赤字が約1億9800万円  
市国保財政運営の厳しい現状

市の国保特別会計の決算は、累積

赤字が約1億9800万円(平成30年度末)となっています。国保特別会計では原則、国や県などの公費、法律で定められている市からの繰入金(法定繰入金)と国保税で医療費を賄うこととなっています。このまま医療費が増え続け、収入が不足すると、国保税を引き上げざるを得なくなります。

## 国保税の「納期内納税」と「医療費の適正化」で安定した財政運営へ

一般的に国保は、他の健康保険と比べ高齢者の加入割合や医療費水準が高く、所得水準が低いといった財政上の構造的な課題を抱えています。国民皆保険制度を将来にわたって守り続けるために、平成30年度から県が財政運営の責任主体となり、市町村国保と協力して運営をしています。安定した財政運営のために、国保税の「納期内納税」(納め忘れのない口座振替をおすすめします)と「医療費の適正化」(適正受診と生活習慣病予防)にご協力ください。

市保険年金課国民健康保険係  
0288-75558

## データで見る市国保の現状

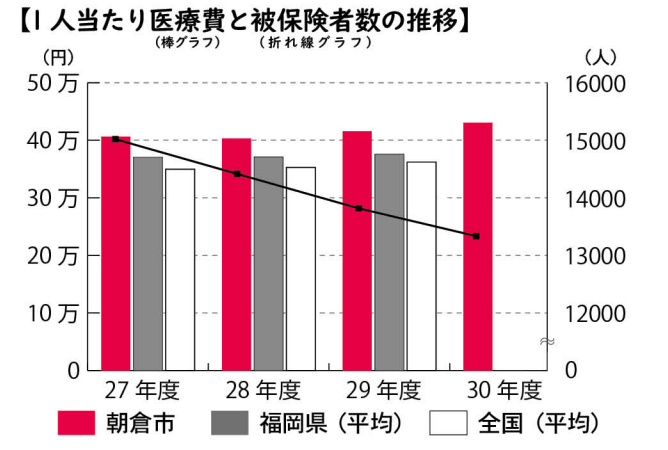
【被保険者数】 年々減少 ↓ (単位:人)

	27年度	28年度	29年度	30年度
朝倉市	15,021	14,436	13,854	13,395

【1人当たり医療費】 年々増加 ↑ (単位:円)

	27年度	28年度	29年度	30年度
朝倉市	406,134	403,050	415,552	430,529
福岡県	370,646	371,188	375,693	-
全国	349,697	352,839	362,159	-

福岡県や全国平均より高い



## 【市の国保特別会計(事業勘定)決算】

(単位:万円)

	歳入額	歳出額	差引
平成28年度	831,757	868,584	△36,827
平成29年度	805,853	833,163	△27,310
平成30年度	709,178	728,998	△19,820

※国保特別会計(事業勘定)では、赤字のため、翌年度歳入を繰り上げて当年度歳入に充てる繰上充用を行っています。  
※平成30年度より国保運営が県単位化となったことで決算額の規模が縮小しています。

## 今日からできる/ 身近なところから医療費適正化に取り組みましょう

### 《適正受診の方法》

- はしご受診(注1)、頻回受診(注2)、時間外受診(緊急時を除く)を控える
  - 緊急時を除いて、紹介状なしで大病院にかからない
  - 診察を受けずに薬の処方を希望しない
  - 重複服薬(注3)を控える
- (注1) 同じ病気で複数の医療機関を受診すること。セカンドオピニオンとは異なります。  
(注2) 必要以上に医療機関を受診すること  
(注3) 同じ種類の薬を複数の医療機関からもらうこと

### 《生活習慣病の予防》

- 年に1回は健診を受ける(40歳~74歳の人は特定健診)
  - 継続的に適度な運動をする
  - 禁煙に取り組む
  - 悪い「食習慣」をやめる
  - お酒を飲む場合は適量を飲む
  - 休養して質のよい睡眠をとる
- ※特定健診は、40歳~74歳の国保加入者を対象に、診察・身体測定・血液検査などの基本的な検査と、生活習慣について問診を行い、その結果からメタボリックシンドロームの危険性のレベルなどを判定します。3月中旬ごろ、市健康課から住民健診の案内を発送します。

## 健康づくりを始めませんか?

市では、健康づくりの運動として、**ステップ運動・スロージョギング**を推奨しています  
3月8日(日)、完成直前の小石原川ダムを楽しむスロージョギング大会が開催されます! 詳細は、広報あさくら1月15日号をご覧ください。

